当院に通院中又は通院されてた患者さんへ

当院では、「心筋血流 SPECT における cardioMUSk®処理前後の各種パラメーターの変化についての検討」という臨床研究を実施しております。この研究は、心筋血流検査において、左室心筋に隣接する肝臓や腸管の集積が高い場合（心外集積)、心筋下後壁の正確な評価が困難となってしまうが、画像処理のフローを変えた画質改善処理ソフトウェア、cardioMUSk®が登場、自施設でも使用を開始し、その有用性を検証するものです。この研究の計画書や研究方法に関する資料は入手、閲覧が可能です。

【対象となる方】2023 年 4 月までに当院で心筋血流 SPECT 検査をされた方

【研究課題名】心筋血流 SPECT における cardioMUSk®処理前後の各種パラメーターの変化についての検討

【研究責任者】 自治医科大学附属さいたま医療センター放射線科　真鍋　治

【目的】心外集積がある ^{99m}Tc-MIBI を使用した心筋血流 SPECT において CardioMUSk®による処理前後の画像を比較し、心筋血流解析ソフトウェア“カーディオレポ ®” （富士フイルム RI ファーマ株式会社）による各種パラメーター（EDV：拡張末期容量, ESV：収縮末期容量, EF：駆出率, SSS：負荷像セグメントの欠損スコアの合計, SRS：安静像セグメントの欠損スコアの合計, SDS：負荷像のスコアから安静像のスコアを減じたもの, 左室壁運動位相解析結果）の変化について検討する。

【研究資金・利益相反】
本研究における研究資金、利益相反はありません。

【利用するカルテ情報・資料】
研究対象者背景、身体所見、心筋血流検査所見、検査前後に CT や心臓カテーテル検査が撮像されていればそれらの情報

【研究期間】センター長許可より 2025 年 12 月 31 日まで

【研究の参加等について】
ご自身の臨床データを本研究のために提供したくない場合は、遠慮なくお知らせ下さい。その場合は、患者さんの臨床データは研究対象から除外いたします。また、ご協力いただけない場合でも、患者さんの不利益になることは一切ありません。患者さんの臨床データを使用

してほしくない場合、その他、本研究に関して質問などがありましたら、主治医または以下の研究責任者までお申し出下さい。

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は研究終了後、直ちに試料・情報等を破棄・廃棄します。

【問合せ先】 本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、または御自身の診療情報につき、開示のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。 情報が本研究に使用されることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2025 年 12 月 31 日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

(1) 問い合わせ先

所属：自治医科大学附属さいたま医療センター放射線科

職名：准教授　氏名：真鍋　治

電話番号：048-647-2111

(2) 苦情申出先

自治医科大学附属さいたま医療センター総務課（電話 048-648-5225）